

『在宅医療点数の手引』 2020 年 9 月版 正誤・追補 (2020.12.1)

※訂正箇所は**ゴシック太字下線**で表示しております。※今回追加したものは太枠で示しております。

※2020 年 9 月以降に示された通知等による追補については、頁欄に■印をしてしております。

頁	訂正箇所	誤	正
■ 98	表中 最下段	別表 I の㉔の様に訂正	
100	左段上から 2 行目	在宅患者訪問診療料 (I) <u>(週3回)</u> (1 日につき)	在宅患者訪問診療料 (I) (1 日につき)
104	左段上から 12 行目	「同一建物居住以外の場合」…	「同一建物居住 者 以外の場合」…
■ 112	表中 最下段	別表 I の㉔の様に訂正	
■ 113	表中 区分上から 3 段目 右から 1 枠目	訪問地域、海路距離、往、復、往復の波浪の別及び滞在時間 (在宅患者訪問診療料 (<u>I</u>)); *****	訪問地域、海路距離、往、復、往復の波浪の別及び滞在時間 (在宅患者訪問診療料 (<u>1</u>)); *****
■ 118	表中 区分上から 2 段目	別表 I の㉔の様に訂正	
140	上から 1 行目	訪問診療「同一建物 住居者 」…	訪問診療「同一建物 居住者 」…
177	右段下から 4 行目	パンスポリン静注用 1g 1 瓶 76× <u>1</u>	パンスポリン静注用 1g 1 瓶 76× <u>2</u>
■ 212	表中 「記載事項」欄	(C013 在宅患者訪問褥瘡管理指導料の留意事項通知 (8) 又は (9) により当該指導管理料算定する場合) カンファレンスの日 時、実施場所、概要 、DESIGN-R による深さの評価及び本通知 C013 (2) のいずれに該当するのかを記載する。	
245	右段上から 2 行目	*血糖自己測定器加算 (20 回以上) <u>(1 型糖尿病の患者を除く)</u> 350×1	*血糖自己測定器加算 (20 回以上) 350×1
273	表中	別表 I の㉔の太枠部を追加	
293	右段上から 6 行目	(4) <u>咽頭</u> 摘出患者に対して…	(4) <u>喉頭</u> 摘出患者に対して…
293	右段下から 14 行目	<u>咽頭</u> 摘出患者において…	<u>喉頭</u> 摘出患者において…
450	右段下から 1 行目	明細書の記載要領は P. <u>455</u> ～456 に掲載。	明細書の記載要領は P. <u>454</u> ～456 に掲載。
522	ページ全体を差し替え	別紙①をページごと差し替え	
608	下から 3 行目	…「同一建物居住者以外」888 点…	…「同一建物居住者以外 の場合 」888 点…

最新の正誤表については、保団連 HP(<https://hodanren.doc-net.or.jp/>)でも紹介しておりますので、ご確認ください。

別表 I

区分	診療行為 名称等	記 載 事 項	レセプト電算処理 システム用コード	左記コードによるレセプト 表示文言
④	C 000 往診料の患家診療時間 加算	診療時間を記載する。	852100004	診療時間(患家診療時間加算)
			114000970	患家診療時間加算(往診料)
			114002470	患家診療時間加算(特別往診)
⑤	C 001 在宅患者訪問診療料 (Ⅰ)の患家診療時間 加算	診療時間を記載する。	852100004 114001470	診療時間(患家診療時間加算) 患家診療時間加算(在宅患者訪問診療料(1)・(2))
⑥	C 001-2 在宅患者訪問診療料 (Ⅱ)の患家診療時間 加算	診療時間を記載する。	852100004 114001470	診療時間(患家診療時間加算) 患家診療時間加算(在宅患者訪問診療料(1)・(2))
⑦	C163 特殊カテーテル加算 「2」の「イ」親水性コー ティング	「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実 施上の留意事項について」別添1第2章第2 部C163の「特殊カテーテル加算」の(3)のア からエまでの中から該当するものを選択して 記載するとともに、要件を満たす医学的根拠 を記載する。	830100104	ア 脊髄障害の要件を満たす医学的根拠:*****
			830100105	イ 二分脊椎の要件を満たす医学的根拠:*****
			830100106	ウ 他の中枢神経を原因とする神経因性膀胱の要件を満 たす医学的根拠:*****
			830100107	エ その他の要件を満たす医学的根拠:*****
	C163 特殊カテーテル加算	(1月に3回分又は2回分の算定を行う場合) 当月分に加え、翌々月分、翌月分、前月分、 前々月分のいずれを算定したのか又は当月 分に加え、翌月分、前月分のいずれを算定し たのかを選択して記載する。	820100122	当月分
			820100123	翌々月分
			820100124	翌月分
			820100125	前月分
			820100126	前々月分

